

# 新高通信



第 30 号

秋田県立新屋高等学校

## 「有り難う」のことば

教頭 鎌田 勝

いよいよ厳しい冬がやってきた。3年生にとっては1月19日・20日の両日、人生を掛けたセンター試験が迫っているが、本校でも過去最高となる102名がチャレンジする。苦しいことを経験し、それを乗り越えたとき自信がつくであろう。夢の実現に向けて最後の最後まで全力を尽くして頑張ってください。

さて、11月10日に本校吹奏楽部の27回目の



定期演奏会があった。感動した。涙が止まらなかった。本校の吹奏楽部は平成10年、

全国吹奏楽コンクールで金賞の実績を持ち、今日までその伝統が受け継がれており、今年の演奏も素晴らしいものであった。部員69名の大所帯、迫力があり感動の連続であったが、第3部の「栄光の架け橋（3年生の歌）」を聴いていて涙があふれた。楽器を置いて3年生21名がステージの前に出てきた。そしてみんなが手をつないで歌い始めた。その中で4人しかいない男子部員が涙を流しながら、しかもこれ以上出せないという大きな声で歌っていた。今日が仲間との最後のステージなのだ。ここまで苦勞の3年間、それをやり遂げたという充実感の顔（誇らしげな顔）と、もうみんなと一緒に演奏できないなという寂しさの顔、そしてこれまで支えてくれた家族や仲間、先生方やOBへの「有り難う」の心が伝わってくる感謝の顔であった。

日ごろ、「有り難う」のことばは思っただけで言えない。自然に出てくるところに素晴らしさがある。演奏終了後、吹奏楽部員がロビーで観客を見送っていた。演奏直後で疲れているはずだが、「先生、今日は有り難うございました」と涙の男子が笑顔で握手を求めてきた。感激した。「有り難う」は人と人との心を

つなぐ感謝のことば、このことばで癒されることが何度もある。いろいろな人からもらった感謝は、いろいろな人に返せたらいいないつも思っている。演奏会の帰り道、こんなにもよい生徒を育ててくれて、吹奏楽部顧問の先生方に「有り難う」と言いたい、そんな気持ちでいっぱいになった。

## PTA研修会

～そば打ち研修会～

12月15日（土）9：00から、本校調理室でそば打ち研修会が行われました。今年も学校後援会会長の武藤真作さんが講師となり、5工程のそば打ち作業のコツを伝授してくださいました。



会員からは「そばのよい香りがする」「自分で打ったそばの味は格別」などの感想が聞かれ、試食会も盛況のうちに閉会しました。

## 進路決定の概要①

進路指導主事 石井啓之

【就職状況】 ユーロ危機や円高等で県内景気が低迷する中、高校生への求人伸び悩みました。内定者は民間企業7名（県内4名・県外3名）、公務員4名となりました。内定をもらっていない生徒も、企業見学、集団面接会などに参加して、2度目、3度目の採用試験に挑戦しています。就職希望者は9月には16名でしたが、現在は13名となっています。

【進学状況】 センター試験の出願者が102名と昨年度88名から14名増加し、過去最多の出願となりました。4大、短大、専門学校のAO、指定校推薦、公募推薦、一般入試などの合格者は113名となり、現在の進学希望者182名のうち62.1%が進学先を決定しました。これからの69名は、センター試験や各校の一般入試に向けて最後の追い込みの勉強に励んでいるところです。

進路志望状況と決定状況

12月20日現在

進路状況	合計	国公大	私大	短大	専門学校	進学未定	民間	公務員	就職未定	全く未定
1年生 9月志望	201	80	19	8	41	32	2	4	7	8
2年生 9月志望	197	70	28	17	37	17	18	5	3	2
3年生 9月志望	197	50	62	14	54	1	8	8	0	0
3年生 決定状況 (昨年同期)	124 (121)	7 (14)	48 (30)	14 (17)	44 (36)	0 (0)	7 (21)	4 (3)	0 (0)	0 (0)

## 秋田県高等学校総合文化祭

今年度の県高等学校総合文化祭のテーマは、**夢の舞台上 満開の心 咲き誇れ** でした。このテーマは、本校の2年生齊藤知繁君（美術部）が応募して全県で最優秀賞を獲得したものです。

「受賞の式典出席に当たり、最初は緊張していました。しかしリハーサルを進めるうちに、気持ちもすっかりほぐれてきました。自分の考えたテーマが、力強く大きな文字で書かれているのを見て、うれしい気持ちでいっぱいになりました。」（齊藤知繁君の談）



運動部・文化部に関わらず、それぞれの得意分野で満開の心を咲き誇らせてほしいものだと思います。

## 2年修学旅行

### ① 関西方面 2C 佐々木 理沙

修学旅行で初めて関西に行きました。下調べをしているとはいえ、見たこともない土地を訪れるのには不安も沢山ありました。しかし実際に訪れてみると、秋田とは全く違う風景なのに、なぜか懐かしさが込み上げてきました。



一番思い出深い京都の自主研修では、三十三間堂や銀閣寺などに行き、古くからの歴史を学ぶことができました。いにしへの建造物が立ち並ぶ神秘的な空気の中、その時代の人々の気持ちに触れたような気がしました。

修学旅行を通して、友達と一緒にいられることの楽しさと大切さを改めて感じました。この旅行で得たものは、高校生活で一番の良い思い出になりました。

### ② 韓国方面 2E 菊地 桂生



初めての海外旅行に不安で一杯でしたが、普段の学校生活では得られないような体験をすることができました。一番の思い出は韓国のミュージカル「NANTA」を観たことです。

最初、韓国語では内容が分からないと思い、あまり興味が沸きませんでした。しかし、包丁やまな板、野菜などが楽器として扱われるパワフルなパフォーマンスや、リズムよく進んでいく奇想天外なストーリーがとても面白かったです。本当に素晴らしいものは、国や言語の壁を越えて伝わるものだと改めて感じました。

他にも韓国の物価の安さに驚いたり、食や礼儀の文化の相異を学んだり、今後の人生において糧になることの多い旅行でした。

この修学旅行が多くの人に支えられて成功したことに感謝します。ありがとうございました。

## PTA研修～おいしいコーヒの入れ方教室～

9月24日（月）午後1時45分から、新屋高等学校調理室において、PTA研修「おいしいコーヒの入れ方教室」が開催されました。講師としてナガハマコーヒ秋田支店の三浦さんにお越しいただき、香りやコク、酸味を確かめつつ、楽しいひとときを過ごしました。



## 各部の成績・高総文祭ほか

女子テニス：県高校新人体育大会 団体第3位  
弓道：県高校新人体育大会 女子団体第2位 東北選抜大会出場  
男子優秀団体賞 第4位

### ：市民スポーツ祭弓道大会

少年男子団体 優勝  
少年女子団体 第3位  
少年男子個人 優勝 柿崎拓実  
第4位 飯塚友也  
第6位 田村颯  
少年女子個人 第5位 奥山ほのか

剣道：県高体連中央支部新人大会 男子個人第3位 須田陽斗  
：県高校新人体育大会 男子団体 第3位  
東北新人大会出場

サッカー：第91回全国高等学校サッカー選手権大会  
秋田大会 第2位  
：県高校新人体育大会 第3位

### バドミントン

#### ：県高体連中央支部新人大会

女子学校対抗 第1位  
女子1部ダブルス 第3位 佐藤結花・佐々木許妃恵  
女子1部シングルス 第1位 佐藤結花  
女子2部ダブルス 第1位 尾形茜・畑山聖奈  
女子2部シングルス 第3位 尾形茜

#### ：県高校新人体育大会

女子学校対抗 第2位  
東北新人大会出場  
女子1部シングルス 第2位 佐藤結花  
東北新人大会出場  
女子1部ダブルス 第2位 佐藤結花・佐々木許妃恵  
東北新人大会出場

女子バスケット：県高体連中央支部新人大会 第3位

男子バレー：県高体連中央支部新人大会 第4位

吹奏楽：第18回日本管楽合奏コンテスト

高等学校B部門 最優秀賞

### ◎ 第20回秋田県高等学校総合文化祭

・テーマ部門 最優秀賞 齊藤知繁  
優秀賞 桐越しおり 長山遥

### ○ 第45回秋田県高校総合美術展

・絵画部門 入選 奈良美咲 齊藤知繁  
・デザイン部門 入選 伊藤麻利奈 今野郁美  
宇佐美詩織 佐藤楓子 伊藤怜奈

・映像部門 入選 菅原創

・写真部門 推奨 水野明子 藤井明 小島直矢 竹田康輝  
入選 阿曾璃々子 栗林隼也 戸澤 祥  
最上 夏実 武藤陽介 佐々木梓紗

・書道部門 漢字仮名交じりの書 入選 佐々木聖矢  
漢字 入選 佐々木聖矢 佐藤里沙

### ○ 第30回秋田県高等学校文芸作品コンクール

・俳句部門 第1席 鈴木 唯  
佳作 佐藤菜奈美